

審査

設計者

平成29年度 料金徴収業務委託実施設計書

業務委託名 平成29年度 有料道路「新掛塚橋」料金徴収業務委託

路線名 有料道路「新掛塚橋」

委託箇所 磐田市掛塚地内(掛塚料金所)

委託金額

委託期間 平成31年9月27日限り

料金徴収期間 平成30年4月1日から平成31年9月27日まで (平成30年度・平成31年度)

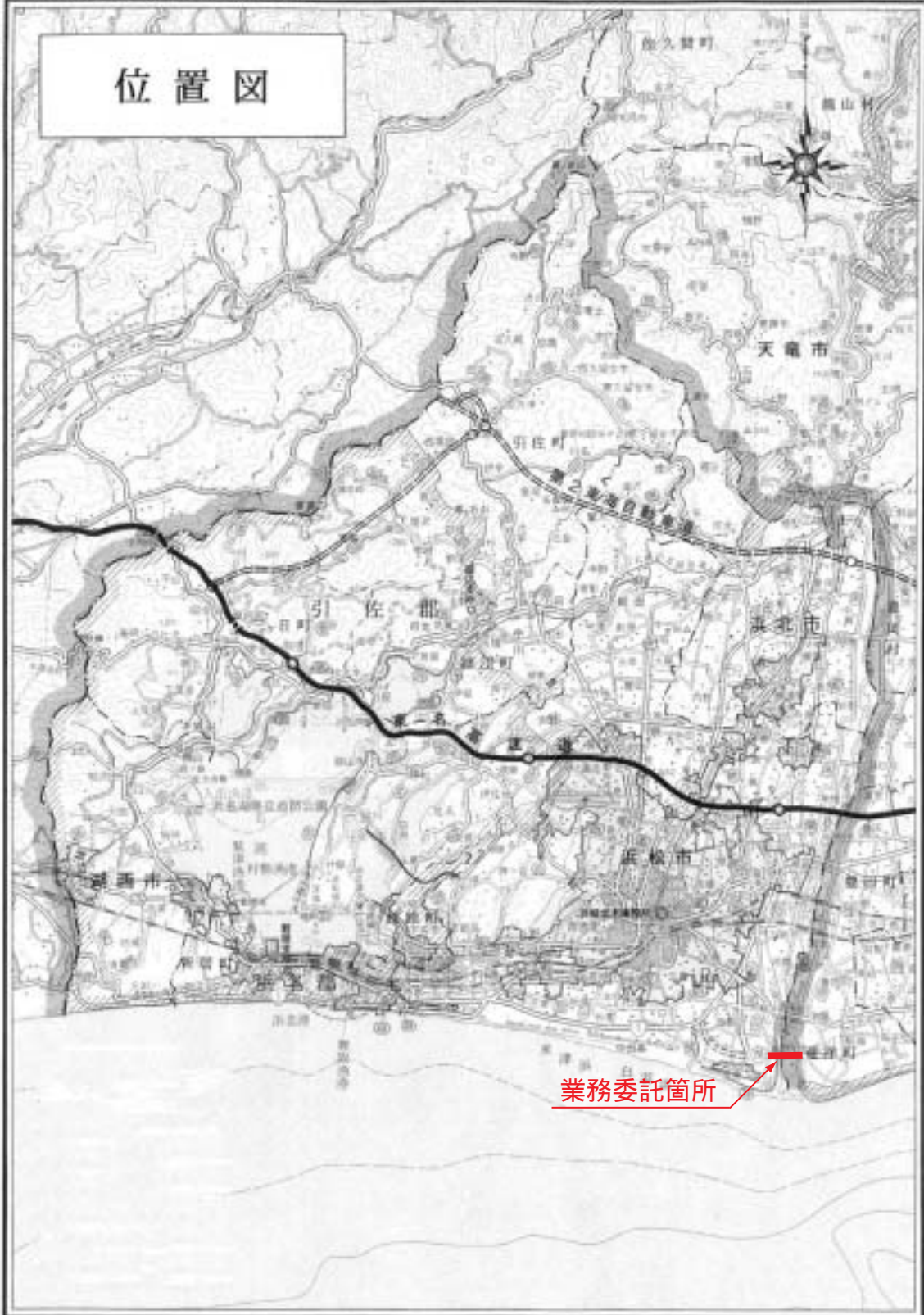
委託概要

道路名	業務場所	所在地	人数		業務の内容	
			30年度	31年度		
有料道路「新掛塚橋」	掛塚料金所	磐田市掛塚地内	責任者	1.00人	1.00人	料金徴収業務
			事務補助者	0.00人	0.00人	
			徴収員	7.85人	7.98人	
			計	8.85人	8.98人	

地図データ提供：株式会社「地図データ」提供。©2023 株式会社「地図データ」

平成三十一年三月

位置図



料金徴収業務委託費内訳表（平成30年度）

項目	細目	単価	数量	単位	期間	単位	金額	適要
料金徴収業務委託費								有料道路「新掛塚橋」
直接費								
人件費								
基本給								
	責任者		1.00	人	12.0	月		
	事務補助者		0.00	人		月		
	徴収員		7.85	人	12.0	月		
諸手当								
	通勤手当		8.85	人	12.0	月		
	深夜手当		2.00	人	365.0	日		
期末手当								
	責任者		1.00	人		月		
	事務補助者			人		月		
	徴収員		7.85	人		月		

料金徴収業務委託費内訳表（平成31年度）

項目	細目	単価	数量	単位	期間	単位	金額	適要
料金徴収業務委託費								有料道路「新掛塚橋」
直接費								
人件費								
基本給								
	責任者		1.00	人	5.9	月		
	事務補助者		0.00	人		月		
	徴収員		7.98	人	5.9	月		
諸手当								
	通勤手当		8.98	人	5.9	月		
	深夜手当		2.00	人	180.0	日		
期末手当								
	責任者		1.00	人		月		
	事務補助者			人		月		
	徴収員		7.98	人		月		

基本単価積算基準表

人件費	料金徴収業務を適正に遂行できる能力を保有する人材を確保する目的で構成した人件費とする。
基本給	
責任者	大卒程度の学歴を有し、基本給は大学卒初任給相当額。
徴収員	高卒程度の学歴を有し、基本給は労務職員高卒初任給相当額。
諸手当	
通勤手当	責任者、事務補助者及び徴収員を対象に一律支給
深夜手当	営業終了準備を行う22：00～22：30の勤務者に対して支給
期末手当	基本給月額×支給月数＝期末手当／年
法定福利費	
健康保険	(基本給＋諸手当＋期末手当) × 49.05 / 1,000
厚生年金	(基本給＋諸手当＋期末手当) × 91.5 / 1,000
雇用保険	(基本給＋諸手当＋期末手当) × 6 / 1,000
労災保険	(基本給＋諸手当＋期末手当) × 7.02 / 1,000
子ども・子育て拠出金	(基本給＋諸手当＋期末手当) × 2.3 / 1,000
介護保険料	(基本給＋諸手当＋期末手当) × 8.25 / 1,000

物件費

物件費一式

2か年毎年、以下の項目を含む

- ・ 研修費 事前研修分として積算人員×5日分
- ・ 被服費
- ・ 光熱水費（料金所石油ストーブ用灯油代）
- ・ 通信費（電話代）
2回線分
うち1回線は機械警備に伴う通信料（30,000円/年）を含む。
- ・ 通信費（携帯電話代）
1回線分
- ・ 浄化槽管理・清掃料
（型式及び規模）
分離接触ばっ気方式10人槽 2.4m³
分離接触ばっ気方式5人槽 1.5m³
- ・ 自動車維持管理費用
任意保険料
ガソリン・軽油代（連絡会議（駐在）出席旅費分含む）
（巡回等所要距離＝1日約6.8km×121日＋事故等対応出勤分）※30年度
（巡回等所要距離＝1日約6.8km×57日＋事故等対応出勤分）※31年度
オイル代
自動車関連消耗品代
- ・ 動産保険料
- ・ 物品・事務所修繕費用
- ・ 消耗品、日用品購入費用（公衆トイレ用の消耗品を含む）
- ・ 日報、月報用紙購入費用
- ・ 携帯電話購入維持費用

間接費

一般管理費、付加利益等

労務管理費、事務費、振込手数料等を含む。

消費税

消費税相当額（8%）

徴収員必要人数算出表

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

責任者

	基本配置 人員	日責任者 勤務時間	×	年間 勤務 日数	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数	備考
責任者	1人	8h	×	246日	/ 8.00h	/ 246日	= 1.00	

事務補助者

	基本配置 人員	日責任者 勤務時間	×	年間 勤務 日数	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数	備考
事務補助者	0人	8h	×	246日	/ 8.00h	/ 246日	= 0.00	

徴収員

		[基本年間配置時間]			[年間1人当り勤務時間]			備考		
		(基本配置 人員	×	(日ブース 配置時間 + 開始時・ 終了時 処理時間)	×	年間日数	+ 繁忙時 レーン 開放時間	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数
掛塚	料金徴収分	(2人	×	(16h + 0.75h)	×	365日	+ 1,968h)	/ 8.00h	/ 246日	= 7.22
	事故対応分	1人	×	4h	×	5日		/ 8.00h	/ 246日	= 0.02
	臨時対応	1人	×	1h	×	121日		/ 8.00h	/ 246日	= 0.07
	公衆トイレ 清掃	1人	×	0.25h	×	365日		/ 8.00h	/ 246日	= 0.05
	責任者 不在分	(積算は下表「責任者不在分の積算」を参照)								= 0.49
	計									7.85

○責任者不在分の積算

	基本配置 人員	年間日数	×	日補助者 勤務時間	- ※年間 責任者 勤務日数	×	日責任者 勤務時間	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数
責任者不在分	1人	(365日	×	8h	- 244.5日	×	8h)	/ 8.00h	/ 246日	= 0.49

※西部地区連絡会議等出席日数 (3日 × 4h) / 8h = 1.5日 を除いた日数とする

平成20年下半期以降の自動車産業の不況の影響により、同時期以降の交通量は過去の実績に比べ大幅に下落しており、平成28年9月から平成29年8月までの実績も減少しているが、この道路は平日朝夕の通勤時間帯に交通量が集中する特性等を考慮し、「平日(年末年始及び旧盆を除く)及び平日以外の工場稼働日等における7時～9時及び17時～19時」のいわゆる通勤時間帯については、本設計書中「有料道路「新掛塚橋」方向別・曜日別・時間別通行台数」の予備レーン開放基準に達しない場合であっても両方向の予備レーンを開放するものとする。

$$(朝2H+夕2H) \times 2方向 \times 246日 = 1,968h \quad (基準にかかわらず予備レーンを開放する時間)$$

上記の時間帯以外の予備レーン開放時間
(基準に基づく開放時間) 0h 計 1,968h

$$【 246日 = 241日 (年末年始と旧盆除く平日数) + 5日 (平日以外工場等稼働日数想定) 】$$

徴収員必要人数算出表

(平成31年4月1日～平成31年9月27日)

責任者

	基本配置 人員	日責任者 勤務時間	×	年間 勤務 日数	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数	備考
責任者	1人	8h	×	120日	/ 8.00h	/ 120日	= 1.00	

事務補助者

	基本配置 人員	日責任者 勤務時間	×	年間 勤務 日数	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数	備考
事務補助者	0人	8h	×	120日	/ 8.00h	/ 120日	= 0.00	

徴収員

		[基本年間配置時間]			[年間1人当り勤務時間]						
		(基本配置 人員	×	(日ブース 配置時間 + 開始時・ 終了時 処理時間)	×	年間日数	+ 繁忙時 レーン 開放時間	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数	備考
掛塚	料金徴収分	(2人	×	(16h + 0.75h)	×	180日	+ 1,000h	/ 8.00h	/ 120日	= 7.33	
	事故対応分	1人	×	4h	×	5日		/ 8.00h	/ 120日	= 0.03	
	臨時対応	1人	×	1h	×	57日		/ 8.00h	/ 120日	= 0.06	土日祝日の 責任者巡回時 の事務所対応
	公衆トイレ 清掃	1人	×	0.25h	×	180日		/ 8.00h	/ 120日	= 0.05	
	責任者 不在分	(積算は下表「責任者不在分の積算」を参照)								= 0.51	
	計									7.98	

○責任者不在分の積算

	基本配置 人員	年間日数	×	日補助者 勤務時間	- ※年間 責任者 勤務日数	×	日責任者 勤務時間	日 / 1人当り 勤務時間	年間 / 1人当り 勤務日数	= 必要人数	備考
責任者不在分	1人	(180日	×	8h	- 119.0日	×	8h	/ 8.00h	/ 120日	= 0.51	

※西部地区連絡会議等出席日数 (2日 × 4h) / 8h = 1.0日 を除いた日数とする

平成20年下半期以降の自動車産業の不況の影響により、同時期以降の交通量は過去の実績に比べ大幅に下落しており、平成28年9月から平成29年8月までの実績も減少しているが、この道路は平日朝夕の通勤時間帯に交通量が集中する特性等を考慮し、「平日(年末年始及び旧盆を除く)及び平日以外の工場稼働日等における7時～9時及び17時～19時」のいわゆる通勤時間帯については、本設計書中「有料道路「新掛塚橋」方向別・曜日別・時間別通行台数」の予備レーン開放基準に達しない場合であっても両方向の予備レーンを開放するものとする。

(朝2H+夕2H) × 2方向 × 125日 = 1,000h (基準にかかわらず予備レーンを開放する時間)

上記の時間帯以外の予備レーン開放時間
(基準に基づく開放時間) 0h 計 1,000h

【 125日 = 120日 (年末年始と旧盆除く平日数) + 5日 (平日以外工場稼働日数想定) 】

有料道路「新掛塚橋」 方向別・曜日別・時間別通行台数

平成28年9月1日 ~ 平成29年8月31日

		平		土		日祝		計		
		日数	244	日数	50	日数	71	日数	365	
		台数	平均	台数	平均	台数	平均	台数	平均	
浜松市 ↓ 磐田市	6 ~ 7	68,137	279	5,067	101	5,366	76	78,570	215	
	7 ~ 8	250,832	1,028	12,826	257	14,276	201	277,934	761	
	8 ~ 9	141,504	580	9,064	181	10,194	144	160,762	440	
	9 ~ 10	41,113	168	6,778	136	7,577	107	55,468	152	
	10 ~ 11	39,856	163	6,524	130	8,513	120	54,893	150	
	11 ~ 12	34,964	143	6,297	126	7,898	111	49,159	135	
	12 ~ 13	30,997	127	5,593	112	7,404	104	43,994	121	
	13 ~ 14	32,853	135	6,134	123	7,784	110	46,771	128	
	14 ~ 15	35,707	146	6,510	130	8,393	118	50,610	139	
	15 ~ 16	35,120	144	6,703	134	8,742	123	50,565	139	
	16 ~ 17	40,113	164	7,502	150	9,577	135	57,192	157	
	17 ~ 18	52,640	216	8,676	174	10,144	143	71,460	196	
	18 ~ 19	45,713	187	5,259	105	6,121	86	57,093	156	
	19 ~ 20	22,099	91	2,928	59	3,444	49	28,471	78	
	20 ~ 21	10,900	45	1,835	37	2,471	35	15,206	42	
	21 ~ 22	6,635	27	1,574	31	2,058	29	10,267	28	
	計	889,183	3,644	99,270	1,985	119,962	1,690	1,108,415	3,037	
	磐田市 ↓ 浜松市	6 ~ 7	22,389	92	3,002	60	2,867	40	28,258	77
		7 ~ 8	98,210	403	7,213	144	6,555	92	111,978	307
		8 ~ 9	62,559	256	7,087	142	7,061	99	76,707	210
		9 ~ 10	40,084	164	7,660	153	9,126	129	56,870	156
10 ~ 11		33,857	139	7,146	143	9,435	133	50,438	138	
11 ~ 12		30,388	125	6,311	126	8,258	116	44,957	123	
12 ~ 13		28,251	116	5,942	119	7,507	106	41,700	114	
13 ~ 14		31,777	130	5,898	118	7,494	106	45,169	124	
14 ~ 15		34,904	143	5,780	116	7,836	110	48,520	133	
15 ~ 16		39,170	161	6,828	137	8,190	115	54,188	148	
16 ~ 17		45,472	186	7,062	141	8,203	116	60,737	166	
17 ~ 18		133,366	547	10,528	211	10,327	145	154,221	423	
18 ~ 19		72,040	295	5,480	110	5,696	80	83,216	228	
19 ~ 20		35,910	147	2,625	53	3,300	46	41,835	115	
20 ~ 21		19,378	79	1,791	36	2,234	31	23,403	64	
21 ~ 22		11,370	47	1,326	27	1,401	20	14,097	39	
計		739,125	3,029	91,679	1,836	105,490	1,486	936,294	2,565	
合 計		6 ~ 7	90,526	371	8,069	161	8,233	116	106,828	293
		7 ~ 8	349,042	1,431	20,039	401	20,831	293	389,912	1,068
		8 ~ 9	204,063	836	16,151	323	17,255	243	237,469	651
		9 ~ 10	81,197	333	14,438	289	16,703	235	112,338	308
	10 ~ 11	73,713	302	13,670	273	17,948	253	105,331	289	
	11 ~ 12	65,352	268	12,608	252	16,156	228	94,116	258	
	12 ~ 13	59,248	243	11,535	231	14,911	210	85,694	235	
	13 ~ 14	64,630	265	12,032	241	15,278	215	91,940	252	
	14 ~ 15	70,611	289	12,290	246	16,229	229	99,130	272	
	15 ~ 16	74,290	304	13,531	271	16,932	238	104,753	287	
	16 ~ 17	85,585	351	14,564	291	17,780	250	117,929	323	
	17 ~ 18	186,006	762	19,204	384	20,471	288	225,681	618	
	18 ~ 19	117,753	483	10,739	215	11,817	166	140,309	384	
	19 ~ 20	58,009	238	5,553	111	6,744	95	70,306	193	
20 ~ 21	30,278	124	3,626	73	4,705	66	38,609	106		
21 ~ 22	18,005	74	2,900	58	3,459	49	24,364	67		
合計	1,628,308	6,673	190,949	3,819	225,452	3,175	2,044,709	5,602		

※上記 部分は、補助レーンの開放が必要な時間帯

(ただしこの表にかかわらず平日の7~9時及び17~19時は必ず補助レーンを開放するものとする。)

補助レーン開放必要時間数 (年平均)

(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

	日数	平		土		日祝		計	
		247	52	66	365				
浜松市→磐田市	時間数	2	0	0	2				
	時間数計	494	0	0	494				
磐田市→浜松市	時間数	2	0	0	2				
	時間数計	494	0	0	494				
合 計	時間数	4	0	0	4				
	時間数計	988	0	0	988				

※上記時間数は、あくまでも年間平均時間であり、繁忙期・閑散期、曜日構成、現道の通行状況などで実際に開放を行わなければならない時間はこれに固定されないものとする。

補助レーン開放必要時間数 (年平均)

(平成31年4月1日~平成31年9月27日)

	日数	平		土		日祝		計	
		123	25	32	180				
浜松市→磐田市	時間数	2	0	0	2				
	時間数計	246	0	0	246				
磐田市→浜松市	時間数	2	0	0	2				
	時間数計	246	0	0	246				
合 計	時間数	4	0	0	4				
	時間数計	492	0	0	492				

※上記時間数は、あくまでも年間平均時間であり、繁忙期・閑散期、曜日構成、現道の通行状況などで実際に開放を行わなければならない時間はこれに固定されないものとする。